

平成 25 年 3 月

平成 25 年度「山九マイスター」に 1 名認定

当社の山九マイスター制度にて、プラント工事部の渡辺博明が新しく選出されましたので、お知らせいたします。

渡辺が認定されたのは「溶接マイスター」で、タンクや圧力容器、発電関連の配管などにおいて、作業指揮から実際の溶接作業に至るまで、体の動きが制限された状況下においても卓越した技能で行うことができ、特にタンクの溶接においては山九グループで唯一、計画、作業指揮、溶接作業の一連の業務をこなせる人財です。震災時には復旧関連作業において高い技能を発揮し、また、後進の指導にも定評がある点なども高く評価されました。

山九グループは今後も、お客様への貢献を目標に人財育成、技能伝承に注力いたします。



渡辺 博明（わたなべ ひろあき）

所属：プラント工事部

呼称：溶接マイスター（配管・貯槽類）

年齢：54 歳（経験年数 37 年）

社内外の大会で好成績を数多く残し、客先から多くの表彰や感謝状を受けるなど高い評価を受ける。

「山九マイスター制度」について

長年に亘り社内外から一流と評価される水準にまで匠の技を極め、且つ、人物的にも他の模範となる技能者に「マイスター」の称号を贈り、社全体の高度技能習得意欲の向上と技能伝承の促進を図るため、2001 年より開始した制度です。現在は溶接、製缶、機械加工、点検・診断、保全、物流など様々なジャンルで 20 名の山九マイスターが在籍、累計で 39 名となりました。